

◎北岳バットレス～白根三山縦走（報告者：Y. I）

7/14～15 メンバー I, K

7月14日

北岳バットレスを登って来ました。

今年の初め頃 Nさんから昨年のリベンジをしたいので Kさんとパーティを組んでくれないかと頼まれた。

私自身2年半前の骨盤骨折のリハビリ中でバットレスも4年前の9月に登ったの最後で7月は登った経験がありません。Kさんと何度かつづら岩や三ツ峠で練習してきて安定してきたので決行する事にした。その後、ここの所海外の山で力をつけてきた Ka、Ho組も参加する事に。

縦走する Y、Fu組の車に乗せてもらい奈良田へ。バンの荷台に3人で寝て4時20分に起きる。バス停に向かうと大勢並んでいた。先頭の方には Ka君たちがいる。

結局この駐車場にはバスは1台で、次の便で何とか広河原に入る。

Yさんたちと別れ先に向かうと二俣への道は通行止めで、仕方なく白根御池小屋の道を登る。渋滞していてなかなか進まない。その後二俣でみんなと合流出来た。

Y組と二俣で別れてバットレス沢に向かい横の踏み跡を登り bガリー大滝をめざす。I・K、Ka・Ho、N・Yoの順で取付く。

Yoさんの調子が良くないので N組は四尾根取付き付近でビバークする事を確認した。下部岩壁は取付き付近に雪渓が残っているので右側のピンの無い壁から取付く。

7mほど登り左にトラバースして正規ルートに入る。2ピッチでロープを解いて踏み跡を登り cガリーを下りてトラバースした。雪渓の左側のガラ場を登り、ぬるぬる壁を1ピッチロープを出して四尾根の取付きに。ガスがかかる中クラックにフットジャムを入れて登りだす。4ピッチで三角形の垂壁に着く。

そこから1ピッチ伸ばしてマッチ箱の懸垂ポイントに。懸垂して上部岩壁に入る。2ピッチで枯れ木テラスに。崩壊して残った岩をトラバースして城塞ハングへ。城塞ハングを越えて1ピッチロープを伸ばして終了点に着いた。

後続の Ka組も明るい内に着いた。ロープを仕舞って暗いなかヘッドライトを点けて北岳頂上へ。

頂上で写真を撮って北岳山荘に向かう。山荘に着くがテント場の空きが無く Yさんのテントも分からなかった。トイレの横にツェルトを張るが張り綱に人が何度も当たり起こされた。

7月15日

朝6時頃間ノ岳に向かう。間ノ岳では少し昼寝をした。

農鳥岳に着いたところから脱水の症状が出てきた。持参したクラッカーが唾液が出ないので食べずらくなった。次の水場の大門沢小屋まで持つか心配になる。途中、N組の四尾根完登の連絡が入る。

急坂を下りて大門沢で濁った水で顔を洗った。

大門沢小屋に着くと小屋は大繁盛していて2つの布団で3人寝てくれと客と小屋番がもめていた。Yさんたちのテント場が無くならないかと心配になる。

水を補給して先に進む。何度か渡渉して吊り橋を渡ると取水口に出た。工事のため

まき道を登る事に。Kさんが独り言で文句を言っていた。工事現場を通り吊り橋を渡ると林道にでた。発電所を右に曲がり奈良田橋を渡ると駐車場に着いた。

Y組は16日の朝、奈良田に着いた。

N組は16日に奈良田に下りられるように頑張って歩いています。駄目なら17日になるかもしれません。

《コースタイム》

7/14

広河原 8:00 頃ー二俣 11:30 頃ーbガリー大滝 13:40ー四尾根取りつき 15:30ー
終了点 18:30ー北岳 20:30ー北岳山荘 21:30

7/15

北岳山荘 6:00 頃ー間ノ岳 7:20ー農鳥岳 11:00 頃ー大門沢小屋 14:10ー奈良田
17:40